

所野みどりの里

# 待望の宅地分譲

## 「所野みどりの里」五十七区画

申込受付は一月五日から

市民待望の分譲宅地は、市が所野地区に造成工事を進めてきた結果、工事もほぼ終了し、五十七区画についての分譲申込受付が、新年早々の一月五日から始まります。

「募集要領」などについては、すでに十二月十五日付で発行し、お手元に届けた「広報につこう」臨時号に発表したとおりですので、臨時号参照のうえ、ご希望の方は、お申し込みください。宅地分譲の要領、住宅建設の規制、電気、電話などについての説明会を、一月十日午後一時三十分から市役所大会議室で開きます。

### 分譲価格単価

五一、五〇〇円から五九、八〇〇円

分譲される宅地の総面積は、一、二、五一五平方メートル、五十七区画で、各区画の面積・単価・価格は、臨時号に発表したとおりです。分譲地内の道路は、幅六・五メートルで全画舗装。上水道は、市の上水道が入ります。下水道は、排水は下水道で処理されますが、し尿はくみ取り式か浄化槽の設置が必要です。

### 分譲地は風致地区

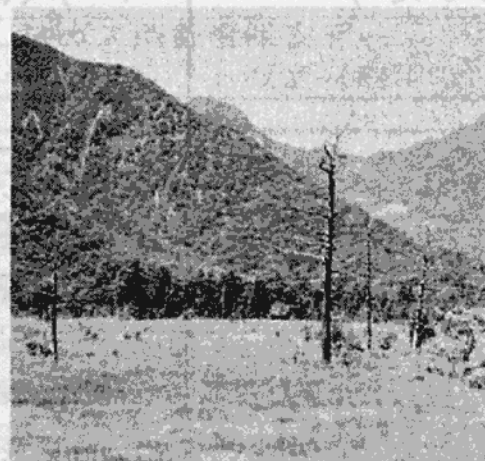
#### 恵まれた生活環境

所野みどりの里分譲地は、県道に面した松林を切り開いて整地したところで、日光連山の眺望をほしいままにする風光に恵まれた一角です。都市計画法の規定で風致地区になっているため、建築物などは、栃木県風致地区条例の規制を受けますが、それだけ風致が守られるわけで、松林も一部残され、約二十五％が緑地、約五％が児童公園になります。また、利用も風致を維持するための植栽をする緑化協定を結ぶなど、みどりの里の名にふさわしい住宅区が作られる計画です。生活環境にも恵まれていて、ゴルフ場経由で下今線のバス停とは徒歩二分の距離。小学校は徒歩五分、保育所は分譲地の西隣です。また、近くは運動施設地区で、スケートセンターをはじめ、陸上競技場、野球場、市民ゴルフ場、テニスコートなどがあり、利用にたいへん便利です。

表紙のことは

表紙シリーズ

日光むかしがたり



### 伝説 神戦物語

日光にはいろいろな伝説や民話が残されているが、その一つに、戦場が原を舞台に繰りひろげられる壮大な古代口マンの「神戦物語」がある。群馬・栃木の両県は、昔は「毛の国」と呼ばれ、一つであったが、後に、上野と下野に別れた。上野には、赤城・榛名・妙義の上毛三山があり、下野には、二荒・高原・那須の三山があった。このうち、赤城と二荒は、互いに接して最も近く、東西に向かいあっていたので、二荒の神と赤城の神が、領地争いの国取り合戦を始めた。赤城の神は、百足の大軍、二荒の神は、蛇の大軍を集めて戦闘開始。最初は金精峠を